

I. 平成30年度の取組みの実績

グループ名称	宮崎「みどりと健康の家」協議会			
H30採択グループ番号	07	—	0047	— 0771

A H30年度にグループとして力を入れた取組み

内容	ブランド化の推進を目的として、スキルの向上や品質の向上及び住宅建築技術の向上を図るため、グループ共有目標の大きな柱を4項目に分類。 1) 経営 2) 設計 3) 施工 4) 営業 グループにおけるベクトル統一を目指す取組みを行う。 1) 経営全般・・・経営分析フォーム 創造力開発 2) 設計関連・・・新築住宅チェックリスト モデルハウス設計コンセプト 住まいづくりカルテ 3) 施工関連・・・施工管理チェックリスト 施工マニュアル
----	---

B 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2018/05/09	名称	平成30年度グリーン化説明会			
	内容	29年度実績の報告・・・反省点、次年度への改善対策検討。 30年度グループ構成員及び流通ルートの確認を行う。 グループでの、取組み・目標設定の確認・検討を行う。							
② 消費者	消費者説明会 1	有	開催日	2018/04/14	名称	春の展示会【グリーン化補助事業の案内】			
	内容	事務局で開催する展示会に、施工事業者・消費者に来場頂き、会のコンセプト等を発信する。【展示会・・・年2回、春・秋に各2日間行います。】							
② 消費者	消費者説明会 2	有	開催日	2018/10/13	名称	秋の展示会【グリーン化補助事業の案内】			
	内容	事務局で開催する展示会に、施工事業者・消費者に来場頂き、会のコンセプト等を発信する。【展示会・・・年2回、春・秋に各2日間行います。】							
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2018/07/10	名称	平成30年度 第1回 みどりと健康の家	タイプ	座学	●
	工務店研修会 2	有	開催日	2018/09/10	名称	平成30年度 第2回 みどりと健康の家	タイプ	座学	●
	工務店研修会 3	有	開催日	2018/11/10	名称	平成30年度 第3回 みどりと健康の家	タイプ	座学	●
	工務店研修会 4		開催日		名称		タイプ		
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ		

C 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有							
	内容	申請希望される補助事業について、個別にスケジュール確認。前年実績等を参考資料として活用。経験豊富なグループ施工者からの支援を行う。							
取組み②	サポートの有無 2								
	内容								
取組み③	サポートの有無 3								
	内容								

D 住宅履歴情報の蓄積について

① 履歴情報預り証の発行件数	発行済	3	発行予定	4
② 住宅履歴情報の保管先	自社	機関名		

E 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有							
内容	廃業となる施工構成員は、早急にグループへの報告を義務づける。 事務局は、早急にグループ招集・補助事業の継続の可否他の検討をする。消費者様へ、施工事業者の紹介・今後の対応について、誠意をもって対応する。							
② H30年度における施工構成員の廃業	無							
対応内容								

F 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組 ①	有							
内容	グループ構成員に対して、省エネ講習会への受講を義務付けた。各構成員について、複数名の受講を推進した。他、講習会等についても、情報発信する事により受講の推進を行った。							
省エネ化に対する取組 ②								
内容								
BELS工務店の登録数	1社							

I. 平成31年度の取組みの計画

(1) グループの信頼性と技術力の向上に向けた取組みの計画

グループ名称	宮崎「みどりと健康の家」協議会			
H30採択グループ番号	07	—	0047	— 0771

A 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2019/05/15	名称	平成31年度グリーン化事業説明会		
	内容	5月14日大阪で行われた、「グループ公募説明会」参加報告。 30年度実績の報告…反省点、次年度への改善対策検討。 31年度グループ構成員及び流通ルートの確認を行う。 グループでの、取組み・目標設定の確認・検討を行う。						
② 消費者	消費者説明会 1	有	開催日	2019/04/13	名称	春の展示会【グリーン化補助事業の案内】		
	内容	事務局で開催する展示会に、施工事業者・消費者に来場頂き、会のコンセプト等を発信する。【展示会…年2回、春・秋に各2日間行います。】						
	消費者説明会 2	有	開催日	2019/11/16	名称	秋の展示会【グリーン化補助事業の案内】		
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2019/07/10	名称	平成31年度 第1回 みどりと健康の家	タイプ	座学
	工務店研修会 2	有	開催日	2019/09/10	名称	平成31年度 第2回 みどりと健康の家	タイプ	座学
	工務店研修会 3	有	開催日	2019/11/11	名称	省エネ改修型 研修会	タイプ	座学
	工務店研修会 4		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ	

B 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有						
	内容	施工計画を事前に提出頂くように発信。交付申請から実績報告までの一連のスケジュール確認。他、施工者の前年実績の活用を行う。 今期は、3社が対象となる。						
取組み②	サポートの有無 2							
	内容							
取組み③	サポートの有無 3							
	内容							

C 住宅履歴情報の蓄積について

住宅履歴情報の保管先	自社	機関名	
------------	----	-----	--

D 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有						
内容	廃業となる施工構成員は、早急にグループへの報告を義務づける。 事務局は、早急にグループ招集・補助事業の継続の可否他の検討をする。消費者様へ、施工事業者の紹介・今後の対応について、誠意をもって対応する。						

E 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組み（新築）	有						
内容	グループ構成員に対して、省エネ講習会への受講を義務づける。各構成員について、複数名の受講を推進する。他、講習会等についても、情報発信する事により受講の推進を行っていく。						
省エネ化に対する取組み（改修）							
内容							

F 省エネ改修に関する研修の計画

研修計画 ①	有	実施日	2019/11/11				
内容	省エネ回収型に関する内容が公開されたのちグループとして率先して取り組む事業者を対象に研修会を実施する。						
研修計画 ②		実施日					
内容							

II. 平成31年度の取組みの計画

(2) 地域型住宅及び生産体制の整備に関する計画

グループ名称	宮崎「みどりと健康の家」協議会				
H30採択グループ番号	07	—	0047	—	0771

A 提案する地域型住宅の特徴

内容	私たちが目指すのは、「心豊かな木のぬくもりの家」をテーマにしています。宮崎県の、豊富で優良な地域産材を使った、木の良さを十分生かせる、長く住めるより良い長期優良住宅を提案してまいります。
----	---

B 地域材の利用に関する共通ルール

①-1 1棟当たりの主要構造材地域材の使用割合	50%未満	50%以上	80%以上	■
①-2 地域材の使用部位	② 地域材の利用に関する補足説明			
主要構造材	土台	有	・地域材とは宮崎県及び近隣県の杉または桧の合法木材かつ乾燥材とする。 ・主要構造部(柱・土台・梁・桁)の80%以上に地域材を使用する。 ・横架材等について設計または調達に問題がある場合にのみ、構成員より調達した他県材の杉または桧の合法木材かつ乾燥材を地域材として使用する。	
	柱	有		
	梁・桁等の横架材等	有		
羽柄材	間柱、根太、垂木等	無		
造作材	枠材、廻縁等	無		
板材	壁板、床板等	無		

C 生産体制の整備と生産性向上に向けた取組み

① 地域材の調達の共同化に向けた取組み	有	
内容	グループ事務局である 久保産業株式会社を中心に優良な宮崎県産材を豊富な在庫を確保しています。市場価格の変動にも対応し安定的な納品に取り組んでまいります。主要構造部は乾燥材を使用し、標準寸法の在庫を行っている。	
② 建材・特定資材の調達の共同化に向けた取組み	有	
内容	グループ事務局である 久保産業株式会社を中心に優良な宮崎県産材を豊富な在庫を確保しています。市場価格の変動にも対応し安定的な納品に取り組んでまいります。	
③ 地域材・建材・資材の在庫供給情報の共有化	有	
内容	グループ事務局である 久保産業株式会社を中心に優良な宮崎県産材を豊富な在庫を確保しています。市場価格の変動にも対応し安定的な納品に取り組んでまいります。	
④ 施工に関する統一ルール	有	
内容	降灰対策として、1.室内干し設備の設置 2.メンテナンス用として外部水栓又は雨水タンクの設置 3.日射対策としてグリーンカーテンやすだれフックの設置 1~3 のいずれか一つ以上を設置する。	
⑤ 住宅のメンテナンスに関する統一ルール	有	
内容	建築士・建築施工管理士等の適切な有資格者が点検を行い判断する。	
⑥ 施工検査(瑕疵担保責任保険の検査以外)		
内容		
⑦ 見積りに関する統一ルール	有	
内容	標準仕様書を作成して設備をある程度統一する事によってコスト削減に努める。	
⑧ その他の共通ルール	無	
内容		

D 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備に対する取組み

① 週休2日制の導入の取組	有	内容	労働者の健康確保やワーク・ライフ・バランスの改善。又、将来の担い手を確保するためにも、休日を増やし より働きやすい職場環境にする為、週休2日制の導入に向けた働き掛けを行う。
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	有	内容	仕事ぶりや能力が適正に評価されて、意欲をもって働けるように、厚生労働省の推奨している「同一労働同一賃金」の情報発信を行う。
③ 社会保険への加入	有	内容	社会保険に関する法改正が進んでいることを踏まえ、適用条件の再確認と、加入に向けた取り組みを行う。
④ 建設工事従事者の安全及び健康の確保のための取組	有	内容	現場ごとに施工方法が異なるため、建設工事の現場の施工条件を十分に調査した上で、建設工事従事者の安全及び健康の確保に配慮した施工方法を検討する。

Ⅱ. 平成31年度の取組みの計画

(3) 地域の産業・住文化・景観等に関連する計画

グループ名称	宮崎「みどりと健康の家」協議会				
H30採択グループ番号	07	—	0047	—	0771

A 地域の産業・住文化・景観等、和の住まいの取組みに関する対応

① 畳の活用	有	内容	1住戸に対して、1部屋の和室の居室の配置を推奨する。
② 和瓦の活用	無	内容	
③ 襖・障子の活用	無	内容	
④ 地域の伝統的素材の活用	有	内容	火山灰に由来するシラスを用いた内外装材の使用を推奨する。

B 地域の住文化に関する取組み

① 地域の伝統的なデザインの継承	無	内容	
② 地域の住まい方の継承	有	内容	豊富な日照時間を利用するためにウッドデッキの設置を推奨。その際は、シロアリに強い特性を持つオビシギなどを検討する。
③ 地域の街並み形成への配慮	有	内容	板塀や生垣、植栽の利用による緑化など景観を損なわない様に配慮する。

C 被災地の復興に資する取組み

① 東日本大震災・平成28年熊本地震・平成30年7月豪雨・平成30年北海道胆振東部地震の復興に資する取組み
カウンター材や壁板等の内外装の一ヶ所以上に東北産材を使用する様に推奨する。
② 地域型住宅の供給地域において災害等が発生した場合に検討している取組み